

産学官共同研究事業

参加学生募集!!

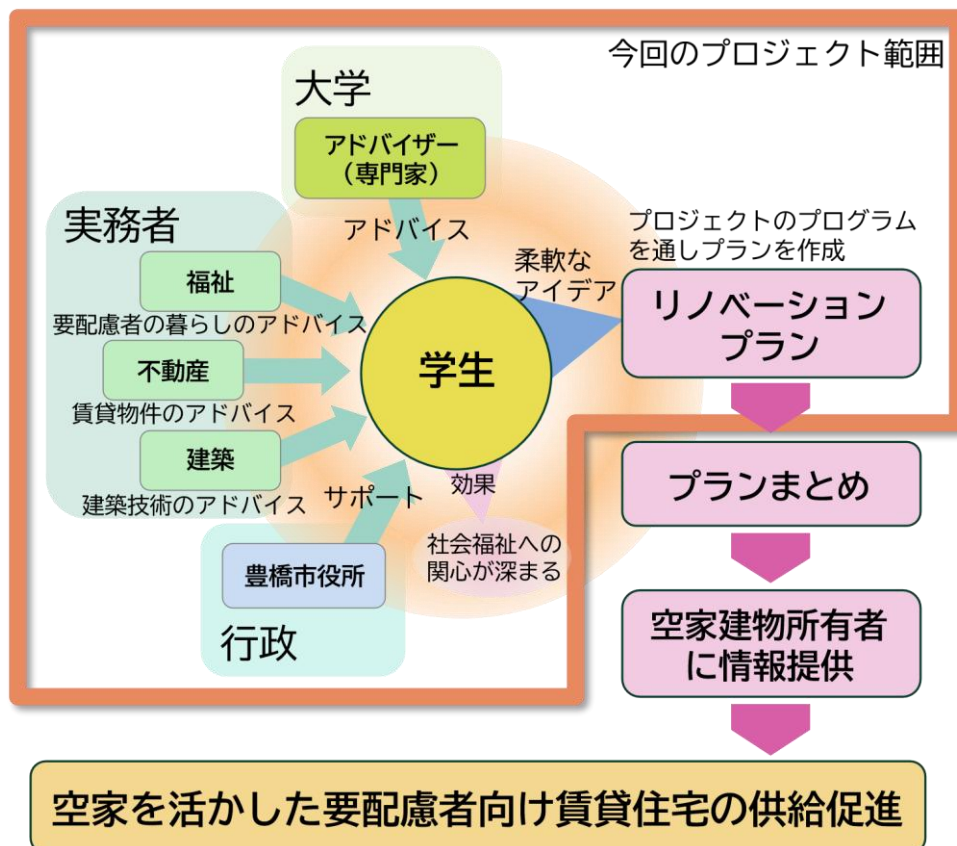
－ みんなでつくる安心住まいプロジェクト －  
**学生発・空家リノベーションプラン**

学生が安価で魅力的な住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の提案をします！

近年、単身高齢世帯の増加や持ち家率の低下などから、住まいの確保が困難な方々が増加しています。このような状況にある住宅確保要配慮者（以下、要配慮者）の居住ニーズに対応するため、本市では住宅・福祉の関係機関や事業者等が連携する**居住支援**の取り組みを開始しました。

一方、本市の空家数は年々増加しており、既存住宅ストックの有効活用や住環境の保全の観点から**空家対策**が急務です。

こうした課題に対応するため、学生が要配慮者の暮らし方に寄り添ったリノベーション提案をすることより、空家に要配慮者向け賃貸住宅としての新たな価値を創出し、賃貸住宅の供給促進と空家の流通促進を目指します。



## 1 プロジェクトの概要

学生が7段階のステップを通し、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の安価で魅力的な空家リノベーションプランを提案します。

- ① イントロダクション アドバイザーによる講義とプロジェクトの趣旨・課題の説明
- ② インспекション 既存住宅現況調査による既存住宅の現状把握
- ③ ワークショップ 既存住宅の課題と改善点の共有
- ④ フィールドワーク 参考事例等の調査（学生の自主活動）
- ⑤ ブラッシュアップ 中間報告と専門家等の助言
- ⑥ プレゼンテーション リフォームプランの提案と講評  
(公開)
- ⑦ 報告書の提出 最終報告書の提出

## 2 実施期間

令和8年5月から10月まで

## 3 学生の募集

国内の大学・大学院・短大・高専に在籍し、本プロジェクトに関連する分野について学ぶ学生を募集します。4名以下のグループでの参加を原則としますが、個人での参加も可能です。参加する学生（グループ）に対し、活動支援金として一人当たり12,000円を支給します。

募集期間：令和8年4月24日（金）～ 5月15日（金） / 定員10組程度  
※申込方法は住宅課ホームページに掲載します

## 4 アドバイザー

岡部 真智子 氏 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科准教授／福祉住環境整備・居住支援  
亀屋 恵三子 氏 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系准教授／建築計画・福祉住環境

## 5 主催者等

事業主体：豊橋市・豊橋市住宅確保要配慮者居住支援協議会（仮称）設立準備会

共 催：（公社）愛知県宅地建物取引業協会東三河支部・（公社）愛知県建築士会豊橋支部

○豊橋市住宅確保要配慮者居住支援協議会（仮称）設立準備会  
豊橋市（住宅課・福祉政策課）と不動産、福祉関係の11の機関で構成する「豊橋市住宅確保要配慮者居住支援協議会（仮称）」設立に向けて必要な準備、検討を行うことを目的に設立された組織

※詳細は住宅課のホームページに掲載のほか、別添チラシをご参照ください。

問合せ先 建設部住宅課 課長補佐 高柳（電話 0532-51-2596）

